

別紙 5

留保地の土地利用に対する市民意向について

1 実施概要

留保地の土地利用への市民意向については、次の2つの手法により把握を行いました。

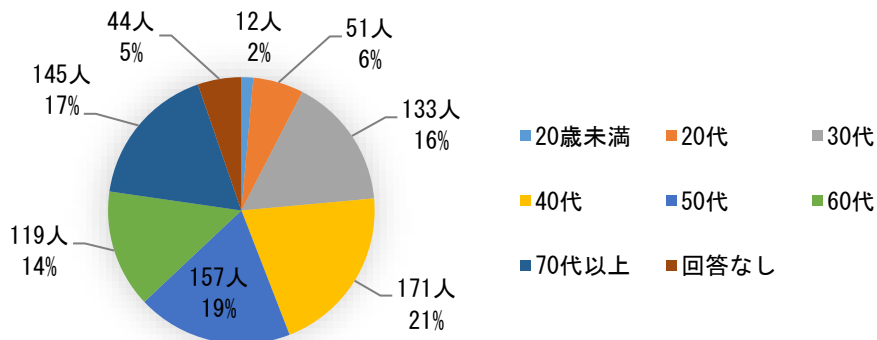
	ポスターセッション	市民アンケート
実施目的	利用計画策定に向けたこれまでの留保地の取り組みやその流れについて、街頭でポスター展示を行うことで、広く市民の方に周知するため。	留保地の土地利用に関する市民の意向を広く調査するため。
実施日時 (発送日時)	令和元年6月2日(日) 午前10時から午後5時	令和元年5月29日(水) 発送 令和元年6月19日(日) 返信締切
実施場所 (調査対象者)	京王線府中駅前ル・シーニュー 2階イベントスペース	市民2000名に配布 (18歳以上無作為抽出)
回答者数	112名 (内訳：市内在住90名、市外在住22名)	720名 (回収率36.0%)

2 市民意向

ポスターセッション及び市民アンケートにより把握した市民意向は、次のとおりです。なお、一部の回答がないものもあるため、各項目の合計数は一致していません。

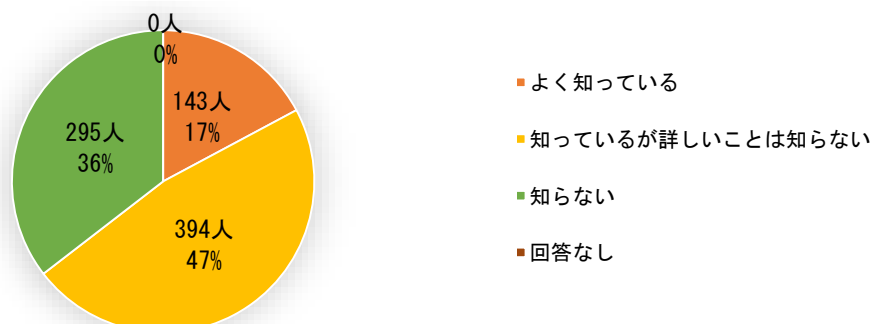
(1) 回答者の年齢

質問：回答者の年齢を教えてください。



(2) 留保地の認知度

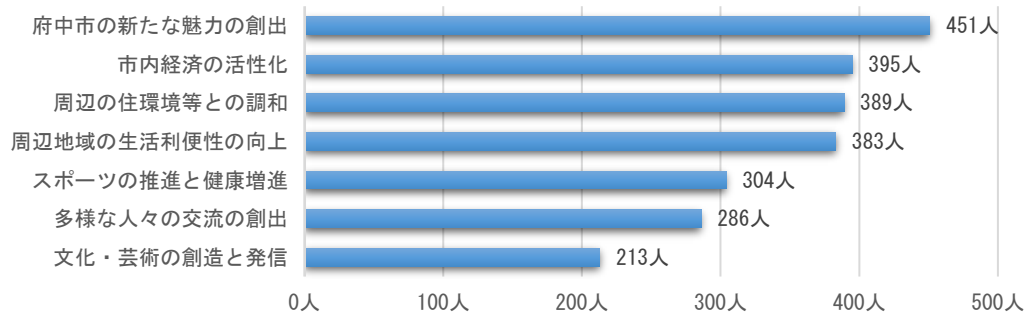
質問：府中基地跡地留保地を知っていますか。



別紙 5

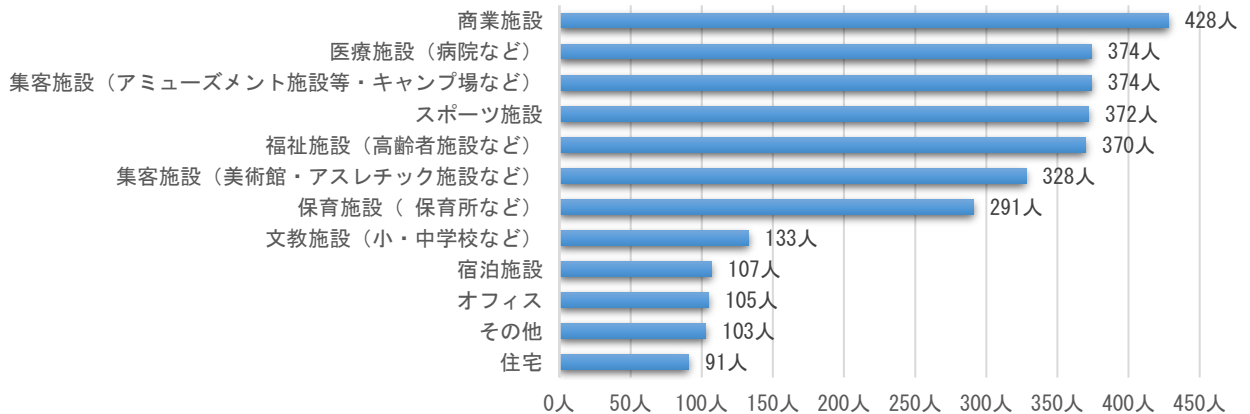
(3) 目標・効果

質問：留保地の土地利用については、「緑豊かなまちなど市の持つブランド力を高めつつ、都市としての魅力を向上させる新たな価値を創出するエリア」とすることを目標としています。目標を達成するためには、どのような視点を重視することが大切だと思いますか。(3つまで選択)



(4) 民間事業者に期待する土地利用の在り方

質問：広大な留保地の土地利用に当たっては、「公共（市）と民間事業者がまちづくりの課題に向き合い、相互に協力しながら将来の市民にとって有効な土地利用を実現すること」を目標としています。この目標を達成するために、民間事業者にどのように留保地を利用してもらいたいと思いますか。(4つまで選択)



(5) 留保地の土地利用に求める配慮事項

質問：留保地を利用するに当たりどのような点において配慮が必要だと思いますか。(3つまで選択)

